



田川高等学校ホームページを閲覧していただきましてありがとうございます。4月より校長に着任しました宮坂幸登と申します。よろしくお願いいたします。

本校は、名前の由来となった松本平を横切って流れていく田川の塩尻市と松本市の境の地に位置し、西には北アルプスを仰ぎ松本平を一望できる学び舎で、現在500余名の生徒が切磋琢磨しながら学んでいます。

また、本校は全日制普通科高校として、本年度創立40周年を迎え、卒業生は一万有余人となる学校です。

創立以来受け継がれている建学の精神「質実剛健、尚学共助の校風と、知徳体の調和のとれた学びの場を目指す」を掲げています。人としての中身を充実させ、たくましく健康であれ。また、学ぶ姿勢、学ぶ心を尚び（とおとび）、お互いを大切にして教え励ましあうことを目指すとうたっています。また、校是として「誠実・意欲・創造」を掲げ、全校を挙げて取り組んでいます。

田園地帯である広大な敷地を有し、50m規模のプールもあります。落ち着いた学習をするため、そして、クラブ活動や生徒会活動に一生懸命取り組むには最適な環境があります。加えて、塩尻市の短歌フォーラムやエコウォークなど地域との交流や連携に取り組むことができるなど、地域のお力添えをいただきながら生徒自身が成長できる環境もあります。



近年では、国公立大学への進学から地元企業への就職に至るまで幅広い進路希望の実現や、運動系・文化系クラブの全国大会出場を目指すなど、文武両道の取り組みをさらに押し進めています。

また、GIGAスクール構想のもと、ICTを活用した教育を推進しており、ホームルーム教室の電子黒板やWiFi設備を完備しました。授業においては、Google Classroom等を利用した教育活動の充実を図っています。生徒会活動においてもICT機器を活用した生徒総会、立会演説会の実施、文化祭である蒼穹祭もWeb会議システムを利用して行うなど、コロナ禍であっても学びや活動を止めることなく、できることを一つひとつ工夫しながら主体的に活動していきます。

本校では、職員が一丸となり生徒の皆さんの成長や進路希望の実現のため、環境を整え、一人ひとり支援する体制をとっていきます。今後は、歴史とともに培われてきた田川高校の教育を基盤に、新たな時代に主体的にかかわっていくことのできる学校を目指し、皆様とともに発展させていきたいと考えています。

令和4年4月 校長 宮坂幸登

